

第22回豊の国木造建築賞応募作品



正面外観 印象的な斜めに張り出した金属質のバルコニーはアプローチ側へ向いている
ほぼ総2階の形状だが 玄関とウッドデッキで全体に変化を与えている



配置図 1/400

この家は、延べ床面積は157.7㎡だが、空間容量は約420立米あり通常の住宅容量で換算すると約2.5パーセントほど多くなっている。これは1階の中央部に設けた吹き抜けの空間と、2階のすべてに採用した「船底天井（ボトムヘヴエン）」やロフトの影響が大きいといえる。東側に既存の住宅が建ち、限られた敷地の中で快適な居住空間を確保するために配慮したものである。

注目すべきは玄関が居間の中に食卓を配置していることである。東西方向の敷地に制約されるため、ホールを取らずに直接居間に入るようになっている。しかしそのための圧迫感はない。透明の強化ガラス張りの天井から、吹き抜けを通してトップライトの光が、エントランスホールに降り注ぐからである。また、吹き抜けを通して家族が常に互いを気遣えるように、空間に連続性を持たせている。

緑あふれる郊外に建ち、控えめながらも存在感のある家である。

限られた敷地の中
大容量の家で
— 家族新時代 —

則次東の家

この家は、延べ床面積は157.7㎡だが、空間容量は約420立米あり通常の住宅容量で換算すると約2.5パーセントほど多くなっている。これは1階の中央部に設けた吹き抜けの空間と、2階のすべてに採用した「船底天井（ボトムヘヴエン）」やロフトの影響が大きいといえる。東側に既存の住宅が建ち、限られた敷地の中で快適な居住空間を確保するために配慮したものである。



エントランスホールより2階吹き抜けを見上げる
Rに突出した2階のカウンター兼ベンチは家族の希望を表現



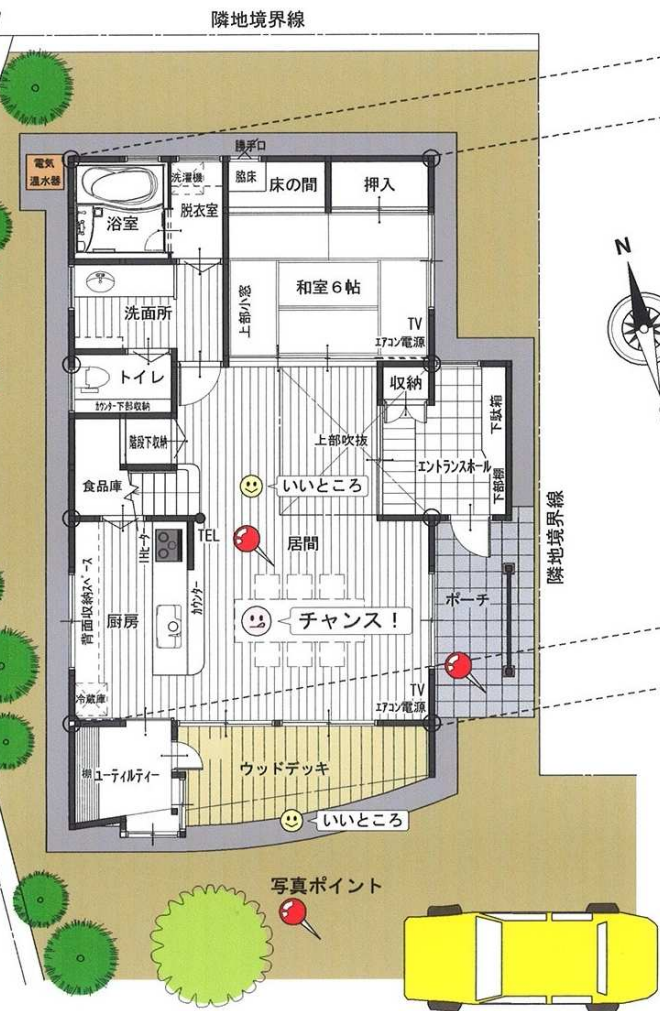
居間から和室を見る すべてバリアフリー仕様
天然の木の風合いとしっくい壁のコントラスト



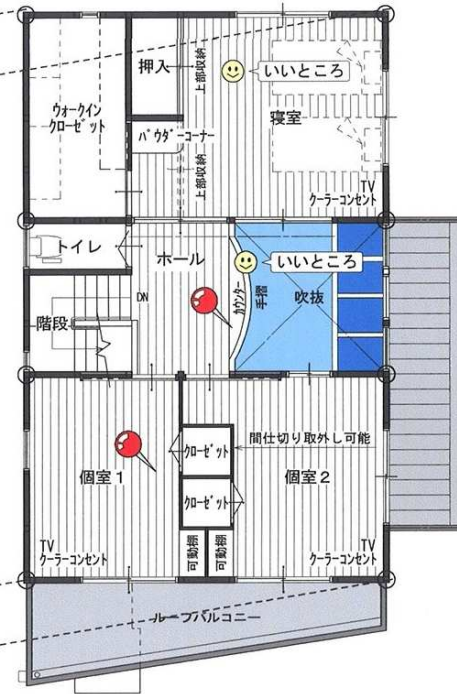
2階の個室 斜め天井で大容量の空間
隠れ家的雰囲気ロフト



厳かに引き込まれるポーチ
袖壁の赤色が印象的



配置図・1階平面図 1/100



2階平面図 1/100

外部主要仕上

屋根：天然石調平板瓦（コボタ松下電工 レイシャスガラス）
外壁：杉板貼り キラテコル3回塗り部金属サイディング貼り
幅木：コンクリート打放し

内部主要仕上

天井：和紙調クロス貼り
内壁：しっくい塗り 一部ケナフクロス貼り
床：桧フローリング貼り

建物所在地	(日出)市(町)村	建築主氏名 (本庄 徳彦)	入居(予定)の家族構成(人数、年齢等) ※住宅のみ記入 (4人 夫婦・子供2人)	主要用途	○住宅・住宅以外()
竣工年月	平成19年7月	規模 2階建 延べ床面積(157.02)㎡	《作品の特徴》あてはまるのものに○をつけ、その内容を()内に具体的に記入してください。 ○街なみや景観に配慮 ○木の素材を生かした意匠 ○コスト低減に工夫を凝らしている ○高齢者等に配慮(バリアフリー住宅) ○環境に配慮した住宅 (低エネルギー、自然エネルギーの利用率) ○新しい技術や工法を採用 ○デザインやプランニングに新しい提案 その他()	家族の気配が感じられ 自然とのかかわりを肌で感じる家 ①構造美 在来木造でしかできない木の軸組の美しさをデザイン、構造＝意匠の考え方こそ 木造の原点。 ②構成美 職人の手仕事に依るので、一つ一つの寸法は まちまちでも、造りあげられたときに 全体として 美しく構成。 ③自然素材 地元産出の材料をできるだけ多く使う。その土地の気候風土にあう材料は、その土地で育ったものが一番。	
住宅金融公庫融資	・あり ○なし	工事費 (建物のみ 設備含)	約2310万円 (14.7万円/㎡)		
応募者	住所(速見郡日出町大字川崎523-2番地) TEL 0977-72-5960 氏名(浅野 健治)	区分 ()建築主 (○)設計者 (○)施工者			
設計者	住所(速見郡日出町大字川崎523-2番地) 氏名(浅野住環境デザイン 浅野 健治) TEL 0977-72-5960				
施工者	住所(速見郡日出町大字藤原1727番地) 氏名(有)浅野建設 浅野松治郎 TEL 0977-72-5960				